

1. 学校教育目標

2. 全体構想・指導の重点

教育の理念

【教育基本法】

教育の目的として、「人格の完成」、「国家・社会の形成者として心身ともに健康な国民の育成」を規定

【学習指導要領】

「生きる力」の育成。具体的には、「社会的・職業的に自立できること」「対話や議論を通して他者と協働できること」「**試行錯誤しながら問題を発見・解決できること**」

【大阪府教育振興基本計画】

大阪の教育がめざすもの

- ◆自らの力や個性を発揮して夢や志を持ち、粘り強く果敢にチャレンジする人づくり
- ◆大きく変化する社会経済情勢や国際社会の中で、自立して力強く生きる人づくり
- ◆自他の生命を尊重し、違いを認め合いながら、自律して社会を支える人づくり

【大阪狭山市教育振興基本計画=第2期=】

学び合い、つながりあい、未来に輝く人づくり

【大阪狭山市保育教育指針】

学びあい、つながりあい、未来に輝かさやまっ子
くめざす子ども像
自分らしくいきいきと学び、さやまを愛する子

<経営の方針>

- ・違いを豊かさにできるよう互いを認め合える集団づくり
- ・人権教育とインクルーシブ教育に基づき、安心・安全な環境づくり
- ・施設分離型小中一貫校をふまえた小学校とのカリキュラムの共有や取組み強化
- ・教育課程特例校として、地域と連携した「地域学習」の充実

<学校教育目標とめざす生徒像>

違いを認め合い一人ひとりの力をのばす学校

～チームで生徒の力を高める教職員集団～

行動目標

- ・寄り添う
- ・共有する
- ・協力する

<研究主題>

主体的・対話的で深い学びのある授業づくり

<めざす生徒像>

- ・自ら問いを発する生徒
- ・対話を通して、粘り強く課題を解決する生徒
- ・学びをふり返り、深めようとする生徒

<めざす教職員像>

- ・チームの一員として、気持ちを支える
- ・自らの人権意識を見つめなおし、確かな人権感覚を身につける
- ・指導方法の工夫改善に励み、生徒の学ぶ意欲を高める
- ・見通しをもって、計画的に業務を遂行する

<経営の重点>

1. 学力の向上

- ・一人ひとりが自分の考えを持ち、主体的に参加できる授業づくり
- ・ICT 機器及びタブレット端末の活用

2. 心の力の向上

- ・人権教育及び支援教育の充実
- ・道徳の授業と評価の研究推進
- ・豊かな体験活動とキャリア教育の充実

3. 体力の向上

- ・自ら健康な生活を営もうとする力の育成
- ・防災教育・安全教育の充実
- ・非常時に対応する力の育成

4. 学校力の向上

- ・さまざまな課題にチーム一丸となって取り組む学校づくり
- ・積極的な情報発信による信頼される学校づくり
- ・家庭や地域、校区内の学校園との連携

<具体的な取組>

◆学習指導

- ・すべての生徒が分かりやすい話し方や説明方法の工夫研究
- ・「考え、表現する」「伝え合う」楽しさを実感できる授業づくり

◆生徒指導

- ・一人ひとりの生徒を深く理解し、寄り添う生徒指導
 - ➔行動などの現象や結果だけで判断せずに、その背景や原因を適切にとらえ、生徒の立場になって、その内面や課題を十分に把握する
- ・集団をより良くするための生徒会活動の充実
 - ➔ルールは何のためにあるのかに気づき、行動できる生徒を育成する

◆人権教育

- ・違いを認め合う集団づくり・差別やいじめを許さない集団づくり
 - ➔学級、学年、学校全体の言語環境を整える

◆支援教育

- ・個々の教育的ニーズに基づく指導方法を保護者とも共有しながら進める
- ・通級指導教室における指導方法の工夫改善

◆道徳教育

- ・他教科や行事との関連をふまえた指導計画作成
- ・考え、議論する道徳の授業づくりと豊かな心を育む評価

◆総合的な学習

- ・学習指導要領に基づく体験活動等の計画的実施
- ・10時間程度を「地域学習」として位置づけ、全学年で実施